ひろさき 福祉だより

第39号　令和３年９月15日
発　行
社会福祉法人 弘前市社会福祉協議会
〒036-8063
弘前市大字宮園二丁目８－１
代表 ☎33－1161
ホームページ http://www.hirosaki-shakyo.jp/

お祝いのことば

～敬老の日によせて～

社会福祉法人弘前市社会福祉協議会　会長　**山形　正臣**

今年度、75歳以上の皆様を対象に敬老大会開催の計画をしておりましたが、参加者及び協力者の新型コロナウイルス感染防止等により、誠に残念ではありますが昨年度に引き続き中止といたしました。今年こそはと楽しみにしていた方もいらっしゃると思いますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

そこで今年も本紙面を通じ、皆様へお祝いのことばを申し上げさせていただきます。敬老大会対象の皆様、誠におめでとうございます。心よりお喜び申し上げます。長きにわたりそれぞれの立場で社会に貢献を続け、現在の私たちが暮らす地域社会を作り上げてきた皆様のこれまでのご尽力に対し、深く敬意を表すとともに感謝申し上げる次第です。

様々な社会問題を抱える現代において、私たちの生活上の課題も多様化・複合化してきており、それらへの対応には行政や各種機関に加え、地域社会が果たす役割がより重要なものとなっています。その中でも、皆様のこれまで培ってきた経験や知識は非常に貴重であり、今後ますます必要とされると思われますので、これからも末永くお元気で、地域及び住民へのお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

弘前市社会福祉協議会といたしましても、「すべての住民が共に生き、共に理解し、より豊かに生活できる福祉のまちづくりの実現」を目指し、地域のご協力をいただきながら皆様とともに努力してまいります。

結びに、敬老大会をはじめ地域福祉活動にご協力いただいている地区社会福祉協議会をはじめ、町会関係者、民生委員児童委員、そして多くの地域の皆様に心より感謝申し上げますとともに、一日も早い新型コロナウイルス感染症の収束と、来年の敬老大会には皆様が元気でご参加いただけることを願い、お祝いのことばといたします。

赤い羽根共同募金運動スタート　～たか丸くん＆ねぷたのピンバッジが登場！～

「赤い羽根共同募金運動」が10月１日から全国一斉にスタートします。昨年度はコロナ禍にもかかわらず、弘前市全体で14,496,214円のご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。今年も皆さんの温かいご協力をお願いいたします。

また、今年は一足早く８月からピンバッジ募金を始めています。たか丸くんと弘前ねぷたの弘前らしいデザインとなっており、事務局で500円以上の募金協力をいただいた方に１個お渡ししています。数量限定で、なくなり次第終了となります。

◆お問い合わせ先　弘前市共同募金委員会事務局（弘前市社会福祉協議会内）
弘前市宮園２丁目８－１　弘前市社会福祉センター２階　TEL. 33−1161

令和３年度事業計画（抜粋）

重点目標「すべての住民が共に生き、共に理解し、
より豊かに生活できる福祉のまちづくりの実現」

１．地域福祉活動及び在宅福祉活動の推進

⑴地区社会福祉協議会会長会議の開催（年２回開催）
⑵地区社会福祉協議会との協働
① 共通事業の推進
- ほのぼの交流事業（対象者677名、協力員507名）
- 福祉安心電話サービス事業（年度末設置台数146台、各種通報158件）
- 一人暮らし高齢者給食サービス事業（実施６地区、のべ75回実施、のべ1,379名参加）
- 除雪支援事業（対象852世帯、ボランティア1,117名、のべ実施回数10,001回）
- 住民福祉座談会（１地区開催）
- 敬老大会開催事業（２年度中止）
- 地域ふれあい交流会開催事業（実施６地区、のべ237名参加）

② 社会福祉協議会研修会の開催（２年度中止）
⑶愛の広場レクリエーションの集い開催（２年度中止）
⑷ふれあい相談所の開設（年間相談364件）
⑸健康･生きがいづくり推進事業の実施（軽スポーツ大会３種目168名参加、研修５種目314名）
⑹日常生活自立支援事業の推進（契約39件）
⑺成年後見制度法人後見の受任（受任件数10件）
⑻たすけあい小口資金の貸付
⑼生活福祉資金貸付の相談受付及び各種事務手続き
- 新型コロナウイルスの影響を踏まえた特例貸付（相談3,001件、申込1,187件、346,450千円）、ほか

⑽学習支援事業の実施（28回実施、のべ48名利用）
⑾外出支援サービス事業（岩木地区のべ1,352名利用）
⑿ひろさき生活・仕事応援センターとの連携

２．ボランティア活動の振興

⑴弘前市ボランティアセンターの運営
- ボランティア活動に関する相談受付等、福祉協力校（10校）の指定、善意物品の寄託と払い出し、ボランティア活動保険加入受付（690名）、災害ボランティアセンター設置のための準備作業、ボランティア団体への支援、ほか

⑵研修、広報、及び啓発
- さくらまつり車いす応援隊の実施（２年度中止）、バリアフリーねぷたの実施（２年度中止）、福祉体験活動の実施、除雪ボランティアの募集育成、ほか

３．社会福祉活動の啓発、普及、連絡

⑴弘前市社会福祉大会の開催（２年度中止）
⑵広報誌の発行及び ホームページでの情報提供
⑶弘前市総合福祉作品展の開催（２年度中止）

４．身体障害者福祉センターの受託運営

５．福祉人材バンク（弘前福祉人材無料職業紹介所）事業

６．介護予防・日常生活支援総合事業

⑴生活支援コーディネーターの配置（第一層及び第二層（第一地区、西部地区））、ほか

７．屋内ゲートボール場「すぱーく弘前」の事業推進

（開館日数307日、利用日数305日、利用者7,256名）

８．法人の適正運営

- 理事会、評議員会、監査会等の開催、弘前市社会福祉センターの管理運営、福祉団体が実施する事業への助成、共同募金運動・赤十字社員増強運動への協力、ほか

（　　）内は令和２年度実績

令和２年度資金収支計算書（自：令和２年４月１日　至：令和３年３月31日）
令和３年度資金収支予算書（自：令和３年４月１日　至：令和４年３月31日）

（単位：円）

項目		３年度予算	２年度決算	項目		３年度予算	２年度決算
支出	人件費支出	121,880,000	126,036,220	収入	会費収入	15,360,000	15,331,181
	事業費支出	49,254,000	40,124,353		寄附金収入	2,560,000	1,539,560
	事務費支出	10,986,000	9,062,530		経常経費補助金収入	144,489,000	110,658,051
	貸付事業支出	570,000	180,000		受託金収入	53,523,000	55,256,105
	共同募金配分金事業費	1,485,000	1,129,882		貸付事業収入	630,000	200,000
	分担金支出	30,000	30,000		事業収入	3,790,000	2,987,397
	助成金支出	34,330,000	5,858,098		受取利息配当金収入	184,000	171,062
	固定資産取得支出	322,000	2,087,470		その他の収入	1,237,000	1,005,676
	積立資産支出	1,080,000	1,081,790		基金積立資産取崩収入	0	10,000,000
	その他の活動の支出	1,140,000	1,600,080				
支出計 ①		221,077,000	187,190,423	収入計 ②		221,773,000	197,149,032
予備費 ③		8,048,000	0				
当期収支差額 ④=②−①−③		△7,352,000	9,958,609	前期末資金残 ⑤		18,764,000	14,588,641
当期末資金残 ⑥=④+⑤		11,412,000	24,547,250				
合計 ①+③+⑥		240,537,000	211,737,673	合計 ②+⑤		240,537,000	211,737,673

※令和３年度事業計画、令和２年度事業実績報告、決算書は本会ホームページにも掲載されています。
ホームページアドレス　http://www.hirosaki-shakyo.jp/

新理事・監事の紹介

会長に山形正臣を再任

任期満了に伴い、６月17日開催の定時評議員会で新しい理事12名、監事３名が選任されました。

また、同日開催の理事会で理事の互選により正副会長等の選任が行われ次のように決定しました。

（　）内は所属団体等を記載しています。

会　　長　山形　正臣（学識経験者）
副 会 長　大湯惠津子（弘前市民生委員児童委員協議会）
副 会 長　大髙　義昭（弘前地区手をつなぐ育成会）
常務理事　島　　浩之（学識経験者）

正副会長及び常務理事以外の理事・監事は次のとおりです。なお任期は令和５年６月開催の定時評議員会終結時までの２年間です。

◆理事　上記、正副会長、常務理事含め12名
木村　清榮（岩木地区社会福祉協議会）
佐々木　健（城西地区社会福祉協議会）
工藤　浩一（文京地区社会福祉協議会）
小田桐匡希（社会福祉法人沢朋会）
相馬　齋弼（弘前市老人クラブ連合会）
梅村　芳文（弘前市医師会）
安田　政英（弘前市ボランティア連絡協議会）
高木　弘子（学識経験者）

◆監事　３名
伊藤　禎春（千年地区社会福祉協議会）
高橋　正安（社会福祉法人七峰会）
石山　恭兵（学識経験者、税理士）

新評議員の紹介

任期満了に伴い、６月９日開催の評議員選任解任委員会で新しい評議員28名が選任されました。

なお、任期は令和７年６月開催の定時評議員会終結時までの４年間となっています。

〔　〕内は選出区分、（　）内は推薦団体等を記載しています。

〔地区社会福祉協議会及び地区民生委員児童委員協議会〕
20名
米澤　忠良（朝陽地区社会福祉協議会）
木村　　豊（一大地区社会福祉協議会）
中村　　清（二大地区社会福祉協議会）
藤本　了康（三大地区社会福祉協議会）
伊藤　　薫（和徳南地区社会福祉協議会）
工藤　信行（時敏地区社会福祉協議会）
柳原　祐司（北地区社会福祉協議会）
細川　和洋（西地区社会福祉協議会）
成田　道博（桔梗野地区社会福祉協議会）
多田　克巳（清水地区社会福祉協議会）
阿保　博実（和徳北地区社会福祉協議会）
阿保　敏秋（豊田地区社会福祉協議会）
下山　　繁（堀越地区社会福祉協議会）
對馬　通好（藤代地区社会福祉協議会）
西澤　敏明（東目屋地区社会福祉協議会）
神　　昭男（高杉地区社会福祉協議会）
増田　和夫（裾野地区社会福祉協議会）
高橋　千城（新和地区社会福祉協議会）
白戸　幸雄（東地区社会福祉協議会）
三上　久志（相馬地区社会福祉協議会）

〔社会福祉事業を経営する団体〕　３名
油川　亞夫（社会福祉法人弘前草右会）
金子　泰雅（弘前市保育研究会）
三上真樹子（社会福祉法人長慶会）

〔社会福祉に関係ある公務員〕　１名
佐々木順一（弘前市）

〔社会福祉に関係ある弘前市の団体〕　１名
菱谷　貞信（弘前地区保護司会）

〔学識経験者及び社会奉仕者〕　３名
小栁紀八郎（弘前市赤十字奉仕団）
高橋　和幸（弘前学院大学）
森山　　正（弘前市身体障害者福祉連合会）

敬称は省略させていただきました。

ホームページのお知らせ

弘前市社会福祉協議会では、本広報誌のほかに多くの情報をできるだけ早く発信し、多くの方々に当会のことをより知っていただけるよう、ホームページを開設しています。

当会の事業内容や行事案内など、様々な情報を掲載しています。メールでのお問い合わせもできますので、どうぞご利用ください。

◆ホームページアドレス
http://www.hirosaki-shakyo.jp/

令和３年度弘前市社会福祉大会

今年度の弘前市社会福祉大会は次の日程で行われる予定ですが、新型コロナウイルス感染症への対応により、参加人数の制限や時間短縮なども検討しています。

今後詳細が決まり次第、関係者・団体への案内、または「広報ひろさき」等でお知らせいたします。

➤**日　時**　令和３年11月26日（金）
※時間は調整中です。
➤**場　所**　弘前市民会館大ホール
➤**内　容**　永年社会福祉に貢献されてきた方々の表彰や寄付者への感謝状贈呈等を行う式典を実施する予定です。（その他の内容については検討中です）

会場駐車場に限りがありますので、自家用車での来場はご遠慮いただくようお願いします。

◆お問い合わせ先　地域福祉課　TEL. 33−1161

弘前市総合福祉作品展

障がい児者や高齢者が制作した作品を展示し、地域住民の社会福祉に対する理解と認識の向上を図ること等を目的とした弘前市総合福祉作品展が次のとおり開催されます。

なお、新型コロナウイルス感染症への対応により、時間変更や状況により中止の場合もありますのでご了承願います。

➤**日　時**　令和３年９月25日(土)、26日(日)
午前10時から午後４時まで（予定）
➤**場　所**　弘前市身体障害者体育館（八幡町１−９−17 時敏小学校うら）隣接する弘前市社会福祉センターから入場できます。
➤**展示等**　手芸、書道、絵画、工作、陶芸品などの展示を予定しています。

◆お問い合わせ先　地域福祉課　TEL. 33−1161

冬期間の運動不足を解消しよう ふれあい高齢者軽スポーツ親善大会

市内在住の60歳以上の方を対象にした、軽スポーツ親善大会を下記の日程で計画しています。

なお、新型コロナウイルス感染症への対応により、参加定員の変更や状況により中止の場合もありますのでご了承願います。

１．ラージボール親善大会
〔期　日〕令和３年12月４日(土)
〔場　所〕弘前Ｂ＆Ｇ海洋センター体育館
２．グラウンドゴルフ親善大会※
〔期　日〕令和４年１月23日(日)
３．ペタンク親善大会※
〔期　日〕令和４年２月12日(土)
４．ゲートボール親善大会※
〔期　日〕令和４年３月12日(土)
※２〜４の会場は弘前克雪トレーニングセンター。

詳細は今後順次決定され、「広報ひろさき」および当会ホームページにも掲載予定です。詳細については、下記までお問い合わせください。

◆お問い合わせ先　地域福祉課　TEL. 33−1161

日常の心配ごとなどご相談ください 「ふれあい相談所」毎日開設しています

日常生活上の心配ごとや悩みごとの相談を受ける「ふれあい相談所」を開設しています。

相談は無料です。お気軽にご相談ください。

〔日常生活上の一般的な相談〕
月〜金曜日、午前９時30分〜午後３時30分
電話での相談もできます。（下記電話番号）
〔専門的な相談（３種類）〕
① 法律相談（弁護士）、② 税務相談（税理士）、
③ 労働・年金相談（社会保険労務士）

各毎月１回実施しています。（日時はお問い合わせ下さい）専門相談（３種類）は事前の予約が必要です。（予約時にお名前、連絡先、相談概要等をお聞きします）

また、①の法律相談は内容によってはお受けできない場合もありますのでご了承ください。

◆お問い合わせ先
（電話相談及び専門相談の事前予約含む）
「ふれあい相談所」　TEL. 33−2220

この広報誌は、共同募金の配分金で作られています。